

里見康介 先生

Saomi Kousuke

神奈川県・私立サレジオ学院中学校・高校

教育理念を
継承するために
今を変える

本校は、サレジオ会の創立者ドン・ボスコの教えに基づき教育を行っています。困っている人に手を差し伸べよう、それができるようになるために勉学・問題解決・奉仕に励もうという価値観は、今までは、司祭とともに学校生活を送る中で、生徒にも教師にも自然と伝わっていました。しかし、司祭の数が減少しつつある今、その継承が課題となっています。

そこで進めているのが、教育理念の具体化です。育成を目指す生徒像をルーブリックで示し、その実現に向けて探究学習を体系化しました。3年前に、高校1年生

が校内の問題解決にチームで取り組む「サレジオン改革」を始め、現在は、高校2年次に導入する探究学習のカリキュラムについて、全教師で議論しています。その過程で、本校の教育理念が改めて教師間に浸透することを企図しています。

授業では、企業に勤めていた頃の話をよくします。海外で様々な職業の方と協力して働く中で感じた、価値観の異なる他者を受け入れることの大切さや、社会で必要とされる能力の多様性などについて、体験を基に話すことで、同じような生活水準や価値観の友人に囲まれて過ごす生徒が、世界の広さに目を向けるきっかけになればという思いがあり、それは本校の教育理念にも通じると考えます。

生徒が教会での炊き出しや街頭募金などに自主的に参加する姿や、グループ学習で異なる意見にも耳を傾け、互いが納得できるように話し合う姿を見て、本校での学びが浸透していると感じます。本校の教育理念を継承し続けるために、今向き合っていくべき課題に挑戦していきます。



生徒より

グループ学習や生徒主体の学校行事が多いから「サレジオン改革」では、終礼の開始時刻の厳守など、問題を自分たちで見つけ、仲間の考えを聞きながら建設的に議論し、解決策を生み出せました。その経験は、2年次の研修旅行に向けて自分でテーマを決めて取り組んだ探究学習に生きたと思います。1つの課題を追求する面白さを学んだことは、高校生活で次に取り組みきたい活動や、将来挑戦したい夢について、具体的に、目的意識を持って考えるきっかけになりました。

さとみ・こうすけ 教職歴25年。同校に赴任して11年目。総務企画室長。カテキスタ部長補佐。社会科(倫理・日本史、宗教科)。

神奈川県・私立サレジオ学院中学校・高校 全日制/普通科/男子校/1学年約180人/2021年度入試合格実績(現役のみ)国立大は、東京工業大、東京大、一橋大、横浜国立大などに72人が合格。私立大は、慶應義塾大、早稲田大などに延べ507人が合格。

お客様サービスセンター

フリーダイヤル 0120-350455 [受付時間] 月～金8:00～18:00/土8:00～17:00(祝日、年末・年始を除く)

株式会社ベネッセコーポレーション岡山本社 〒700-8686 岡山市北区南方3-7-17